

第2回全国手話言語市区長会手話劇祭

- ◆ 概 要：全国手話言語市区長会の取組みとして、手話文化や手話の魅力を広めていくことが大切であり、普段、手話劇等の手話文化に触れる機会が少ない地方都市において手話劇祭を実施し、手話文化の自治体の発信のあり方や事業効果を検証していきます。
- ◆ 主 催：全国手話言語市区長会
- ◆ 主 管：全国手話言語市区長会手話劇祭実行委員会
事務局（郡山市保健福祉部障がい福祉課）
- ◆ 開催日時：平成30年10月28日（日）※2回開催予定
①午前の部 10時30分～12時30分
②午後の部 14時00分～16時00分
- ◆ 会 場：郡山市立中央公民館 多目的ホール
（郡山市麓山一丁目8番4号）
- ◆ 公演劇団：千葉ろう者劇団「九十九」
講演（お話）及び公演（アトラクション）
- ◆ 定 員：①午前の部 500名 ②午後の部 500名
- ◆ 観 覧 料：無 料
- ◆ 総事業費：200万円／160万円【日本財団からの助成金】
40万円【郡山市からの補助金】
- ◆ そ の 他：NPO 法人郡山市聴力障害者協会、手話サークル「こおりやま」、福島県手話通訳問題研究会（郡山班）が主催をする「手話まつり」と併せて開催します。



昨年の手話劇祭でのアトラクションの様子(石狩市)

※ 全国手話言語市区長会は、国に「手話言語法」「情報・コミュニケーション法」制定を求め、全国に関連条例の制定を拡大するための取り組みを進めるとともに、各自治体における手話等に関する施策展開の情報交換等を行うべく2016年6月に設立。
(2018年3月現在の会員 415市区長)